



New Partnership

第77号 2023年12月6日 安足教育事務所ふれあい学習課
TEL.0283-23-1471 FAX.0283-23-4274 mail: ansoku-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

安足地区ふれあい学習研修会

安足地区社会教育主事有資格者 ステップアップ研修 I

10月20日（金）、安蘇庁舎大会議室を会場に、第1回安足地区ふれあい学習研修会（安足地区社会教育主事有資格者ステップアップ研修I、第1回社会教育主事有資格者・地域連携教員ネットワーク研修、第2回安足地区社会教育関係職員研修）を開催しました。当日は、管内の社会教育主事有資格者、地域連携教員を中心に43名の参加がありました。

本研修は、一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表理事の廣瀬隆人氏を講師にお招きし、「地域とともにある学校づくりの理解」と題して御講話いただきました。その後、「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を進めるために私たちにできることについて協議を行いました。講話では、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の本質が「学校応援隊」を作ることではなく「地域づくり」であることを再確認し、地域づくりを進めるには地域の人と人がつながりを作ることが重要で、地域づくりが進むにしたがって学校もよくなっていくことなどを具体的に分かりやすく御講話いただきました。

また、協議では、「近隣の学校の様子や積極的に取り組んでいる学校との意見交換ができてよかった」等の感想をいただきました。



廣瀬 隆人 氏



安足地区地域連携教員研修



佐野市立界小学校
生沼 氏 鮎瀬 教諭



足利市立毛野南小学校
飯田 教頭 田沼 氏 村山 氏

11月17日（金）にあしかがフラワーパークプラザ（足利市民プラザ）小ホールを会場に、第2回安足地区ふれあい学習研修会（安足地区地域連携教員研修、第2回社会教育主事有資格者・地域連携教員ネットワーク研修、安足地区地域コーディネーター養成研修④、第3回安足地区社会教育関係職員研修）を開催しました。当日は、管内の地域連携教員を中心に73名と多くの方々に研修に参加していただきました。本研修は、「学校を核とした地域づくりに向けて」と題して下記の方々に事例発表をしていただきました。

佐野市立界小学校	地域連携教員	鮎瀬 亮 教諭
//	地域コーディネーター	生沼 裕子 氏
足利市立毛野南小学校	地域連携教員	飯田佐枝子 教頭
//	DSP（読書推進プロジェクト）	田沼 慎二 氏
//	DSP	村山 哲也 氏

界小学校は、地域連携教員と地域コーディネーターがスムーズに連携することで、子どもも地域の方も教員も生き生きと活動されている事例を、毛野南小学校は学校図書館を通じた学校と地域の結びつきについての事例を発表していただきました。どちらも他の学校、地域にとって大いに参考になる発表でした。

ふれあい学習課の主な事業予定(R6.1月～3月)

日付	時間	事業名	場所	内容
1/25 (木)	13:15～ 16:20 (受付12:45～)	安足地区 ふれあい学習 ネットワーク	あしかが フラワー パークプラザ 小ホール	テーマ「みんなでつながろう 笑顔が広がる新時代の地域づくり」 ・事例発表「笑顔広がる新時代の地域づくりに向けて」 (発表者) ・町をあげ子どもと地域がともに学び、ともに歩む活動 那須町教育委員会 社会教育主事兼学校教育課指導主事 大森 誠 氏 ・スポーツをとおして大人と子どもの様々な学びの場をつくる取組 特定非営利活動法人たぬまアスレチッククラブ クラブマネージャー 清水 武治 氏 ・地域の大人と高校生がソースづくりをとおしてつながりをつくる取組 合同会社 e 街佐野奉行所 堀川 悦郎 氏 ・協議「私が考える 笑顔広がる地域づくり」

詳細は開催要項をご覧ください。安足教育事務所ふれあい学習課(0283-23-1471)までお問い合わせください。みなさんの御参加をお待ちしております。

安足地区地域コーディネーター養成研修③

石井 大一郎 氏



9月22日(金)に佐野市中央公民館を会場に、第3回地域コーディネーター養成研修が行われました。当日は管内の地域コーディネーターを中心に11名の参加がありました。研修は宇都宮大学 地域デザイン科学部 コミュニティ

デザイン学科 准教授 石井 大一郎 氏をお招きし「地域学校協働活動の企画・立案」と題して演習を行いました。参加者は、地域づくりは少人数からでも進められること、新しい話し合いの場を作り人交(人と人との関わり)を増やす視点等を学ぶことができました。また、演習では地域資源を活用した企画を考え、どれも子どもや地域の方への思いがあふれるものばかりでした。それを紹介し合うことで会場が笑顔であふれました。

安足地区公民館職員研修

9月27日(水)に足利市生涯学習センターを会場に安足地区公民館職員研修が行われました。当日は管内の公民館職員を中心に13名の参加がありました。研修は栃木市教育委員会事務局 生涯学習課 生涯学習係 課長補佐兼社会教育主事 山口 健一氏をお招きし、「地域ぐるみで子どもたちの「生きる力」を育む教育システムの推進」と題して御講話いただき、後半、情報交換を行いました。参加者は、栃木市のアシストネットが学校・地域・公民館のネットワークを生かしながら運営していることを知ることができ、地域が元気になるために、公民館と地域が密接に関わり合うことの大切さをあらためて確認しました。また、自分たちのこれからの公民館運営をイメージしながら講話に耳を傾けていました。



山口 健一 氏

♡子どもたちに届けたい性の話♡

11月8日(水)に安蘇庁舎大会議室を会場に、安足地区家庭教育・子育て支援担当者研修 兼 家庭教育支援プログラム指導者フォローアップ研修が行われました。当日は管内の家庭教育支援(親学習)プログラム指導者研修修了者や保健福祉部局等の子育て支援担当者を中心に49名の参加がありました。研修は前半、社会福祉士・性教育アドバイザー 思春期保健相談士の たてぬまはるか氏に「子どもたちに届けたい性の話」と題して御講話をいただき、後半はグループ協議を行いました。性教育の大切さについてとても分かりやすくお話しいただきました。会場後方に設置された性教育に関するたくさんの絵本や書籍を参加者は手に取り、内容を注意深く確認したり、タイトルをメモしたりしていました。この研修で性教育の大切さを再確認できたようです。研修で感じた思いを下野新聞に投稿して下さる方や講話の内容を同僚に報告して理解を深める方もおり、性教育への抵抗感を軽減することにつながりました。



【参加者の感想】

- ・性教育ははずかしいというマイナスイメージからプラスイメージになりました。
- ・性教育＝人権教育ということがとても印象的でした。自分の性に対する考え方がより深まりました。
- ・今すぐに子どもたちに伝えたい内容、そして学校全体で共有したい内容ばかりでした。教育現場でも性教育に対する考えの温度差があります。少しずつほぐしていけたらいいなと思いました。

【参加者が考えた できたらいい『性教育』行動プラン(一部)】

- ・「生まれてきてくれて ありがとう」「あなたは愛があり、生まれてきた大切なひとりの人間だから。自分を大切にしよう」「生まれてきてくれただけで100点満点!」と子どもたちに伝えたい。
- ・子どもから性についての話が出たときがチャンスと思い、きちんと向き合い正しい知識を伝えたい。
- ・「同意」をとることを習慣化できるように、小さなときから継続的に伝えていく。
- ・小さな頃から一人の人として大切に!自分自身が楽しく性教育について伝えていく。



たてぬま はるか 氏

舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演) 文化芸術による子ども育成推進事業(芸術家の派遣事業)

小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行います。鑑賞指導や実技指導のワークショップを行うことで、公演の鑑賞や児童・生徒との共演をより効果的なものとする事ができます。

個人又は少人数の芸術家による講話や実技披露、実技指導を実施します。優れた芸術を鑑賞し、日頃触れることのできない貴重な体験をし、芸術を身近なものと感じることができます。



佐野市立多田小学校での様子



佐野市立赤見小学校での様子



詳しくはこちらから↑



足利市立山辺小学校での様子



詳しくはこちらから↑

次年度の要項は、各学校へ市の文化担当(佐野市:文化推進課、足利市:教育委員会)を通してのお知らせとなります。募集要項をご一読いただき、御希望がある場合には、ぜひ申請をお願いいたします。